

～京都橋大学における地域連携の実績～

2008年	4月	現代ビジネス学部を開設(文化政策学部を名称変更)。
2008年	4月～	現代ビジネス学部ゼミ生が、清水焼陶器の試作品6点をデザイン化。
2008年	5月	現代ビジネス学部ゼミ生による「第1回かえっこバザールinやましな」を開催。※不要になったおもちゃの交換会
2008年	5月	清水焼団地協同組合の「清水焼団地の活性化に関する研究」を受託。(現代ビジネス学部 織田直文教授)
2008年	6月	「第4回こどもの文化フォーラム」企画・実行に参画。現代ビジネス学部ゼミ生、「第2回かえっこバザールinやましな」の開催。
2008年	7月	臨地まちづくり研究会の研究が、平成20年度「大学地域連携モデル創造支援事業」に認定される。
2008年	7月	「第34回陶器まつり」の企画および実施への参画。委託商品販売では「橋ショップ」を開店。
2008年	8月	現代ビジネス学部・木下達文准教授が、「山科魅力発見プロジェクト(山科区)」の座長に就任。
2008年	10月	文化政策学部教員・学生が、清水焼団地展示場改装計画に参画し、清水焼団地の改装が実現する。
2008年	10月	「山科駅再開発記念イベント! 第1回やましな駅前陶灯路」に参画。
2008年	10月	「第6回学生祭典」で、救急救命研究会TURFが救急救命のデモンストレーション講習を実施。
2008年	10月	「第9回楽陶祭」の企画・運営に参画。門川京都市長を囲む「おむすびミーティング」に参加し意見交換。
2008年	10月	看護学部教員と学生有志による「たちばな健康相談・健康教室」を開催。
2008年	10月	児童教育学科有志による「たちばなちびっ子ランド」を開催。
2008年	11月	現代ビジネス学部学生が、山科三条商店会主催「三条街道わくわくフェスティバル2008」に参画。
2008年	11月	現代ビジネス学部ゼミ生が、山科区のタウン誌の続編『やましな集～ing 秋ぶらら号』を編集・発行。
2008年	11月	「京都・山科 源氏物語千年紀事業～源氏物語のタペ in 勸修寺」で、清水焼団地と本学のコラボレーションによる「陶灯路」を実施。
2008年	12月	大阪府三島救命救急センターと、学術・教育交流協定書を締結。
2008年	12月	財団法人大学コンソーシアム京都主催「第4回政策系大学・大学院研究交流大会」で、本学学生の発表が京都市長賞、優秀賞受賞。
2009年	3月	「京都文化ベンチャーコンペティション」で本学現代ビジネス学部の学生が、団体・企業賞を受賞。
2009年	3月	救急救命研究会TURFが、「平成21年度大学地域連携モデル創造支援事業」に採択される。
2009年	3月	現代ビジネス学部・織田直文教授が、書籍『文化政策と臨地まちづくり』(木曜社)出版。
2009年	3月	HSBC証券会社東京支店と、教育学術提携に関する協定を結ぶ。